

清流館

同窓会設立準備号

2014年
12月発行

高等学校同窓会報

清流館高等学校同窓会設立総会 開催

〈日時〉 2015年(平成27年)1月18日(日)

13時45分～(各高校別同窓会臨時総会終了後)

〈会場〉 清流館高等学校 / 会議室

高校別同窓会
臨時解散総会

■ 吉田高校同窓会臨時総会 [13時00分～]
〈会場〉 清流館高等学校 / 会議室

■ 大井川高校同窓会臨時総会 [13時00分～]
〈会場〉 清流館高等学校 / 図書室



ご あ い さ つ



静岡県立清流館高等学校 校長 赤塚 顕宏

継承と創造

同窓生の皆様いかがお過ごしでしょうか。清流館高校は、吉田高校と大井川高校の再編整備により、平成26年4月1日に各学年普通科6学級と福祉科1学級からなる高校として開校しました。

同窓会の皆様には、これまで、吉田高校と大井川高校を温かく御支援いただき、また、清流館高校の開校に当たり御理解・御協力いただきましたこと、心から感謝申し上げます。

さて、吉田高校は、昭和47年に創立された42年の歴史を誇る、普通科と福祉科を併置した高校であり、大井川高校は、昭和59年に開校し、30年の歴史を積み重ねた普通科の高校でありました。両校とも、これまで地域に愛され、大切にいただきました。

学校には、それぞれ独特の校風、学校らしさがありますが、それは、先輩たちの長年にわたる努力の積み重ねによって培われるものです。そして、先輩から後輩へと継承される過程で、母校に対する誇りや愛着が育まれるのだらうと思います。清流館高校は開校したばかりの学校ですが、吉田・大井川両校の歴史や伝統、そして文化を背景とした良き校風を財産として引き継いでスタートできたものと思っています。そして、その校風が、授業での学習にも劣らない力をもって生徒たちの心を育み、成長を後押しするのだと思います。

清流館高校として取り組む初めての清流祭（文化祭・体育大会）、吹奏楽演奏会、野球応援など、両校で育った2、3年生が力を合わせ一生懸命取り組む姿を目にし、頼もしく思うこの1年でした。また、吉田・大井川両校の卒業生の皆さんも、清流館高校が母校という想いを持って、様々な機会に訪ねてくれたり、応援に駆け付けてくれたりしました。新しい学校としてスタートした清流館高校が、多くの人に応援していただいていると感じています。

「清流館」という校名には、両校の間を流れる大井川の清らかな水の流れのもとに、夢と希望を持った生徒が集い、新しい時代を生き抜く若者が育ってほしい、との願いが込められています。校章は、統合した2校の絆と、貴重な歴史や伝統を継承し、勉学・文化・スポーツ等地域の中心となることを願ってデザインされました。覚和歌子先生に作詞、渡辺俊幸先生に作曲をしていただいた校歌は、「新しい時代」へ漕ぎ出していく生徒を励まし応援してくれています。

新たな歴史を歩み始めた清流館高校が、夢と希望に溢れ、同窓生の皆さんが愛してくださる魅力ある学校になるよう、教職員、生徒ともに、しっかり取り組んでいきます。

同窓生の皆様には、今後も引き続き御支援をいただければ幸いに存じます。



大井川高等学校同窓会 会長 飯田 英隆

「堰陵歌」

一条の朝の光 大堰の川にいまさやかなり 滔々たる若き流れは 青春の意気をうつしつ つらなるは空の紺
残れる星に先哲の道深く つらなるは海の碧 遠くエーゲの香りして 拡がる果てに希望あり いざ生きん

昭和59年4月に地域の大きな期待を受けて大井川高校は開校しました。しかしすべてが整ってからの開校ではなく、昭和60年3月に体育館、8月にプール、そして私たち3期生が入学した昭和61年の6月に、ようやく校歌「大いなる翼」が完成しました。それまで代わりとして歌われていたのが、初代校長の寺部昭夫様の作詞による「堰陵歌」でした。

校歌が出来てからも事あるごとに堰陵歌が歌われていたと記憶しています。高校生活を振り返ると部活動や堰陵祭等、色々な事が思い浮かびます。そして修学旅行はとても大きなイベントでした。時代ごとに行先も異なり、開校当初は東北方面(1～14期)、そして関西(15期)、九州(16期)、北海道(17期)、沖縄(18・19期)と変わり、なんと20期生からはフランス、イタリア、イギリス、マレーシア等、海外へと赴いています。

30年の節目でもあり最後の年となった平成25年、同窓会が主体となり実行委員会を立ち上げ、焼津市大井川文化会館ミュージコにて11月16日、創立30周年記念式典(大いなる翼)を執り行いました。式典には寺部様をはじめ歴代の校長先生や、多くの来賓の方のご臨席を賜り盛大に挙行することができました。ステージの部では、海野勝也君(3期生)のアコースティックギターライブ、兵庫ゆかりさん(21期生)のヴォーカルライブ、そして応援団(在校生)による応援演舞が披露され、会場が一丸となって盛り上がることができました。

少しずつ着々と積み上げてきた30年の歴史の中で、のべ9,000名にのぼる卒業生が巣立っていった大井川高校は、本年度(平成26年度)より吉田高校と統合し、清流館高校として新たなスタートを切りました。両校の良き伝統を引き継ぎながら、さらに新しい、輝かしい伝統の充実を図られ、広く世界に貢献する人々が育まれることを心から期待しております。



吉田高等学校同窓会 会長 大石 裕之

「ありがとう吉田高校!大同窓会《絆》」を終えて

本年(平成26年)3月1日に、静岡県立吉田高等学校の最後となる卒業生を送り、これまでに10,376人の吉高生が、大きな夢に向かって羽ばたいて行きました。また午後には、多くの関係各位をお招きして閉校式を執り行い、私たちの母校、吉田高校42年間の歴史に幕が下ろされました。

吉田高校同窓会はこの一年間、想いを込めた幾つもの記念事業を行って参りました。その最後を飾るイベントとして「ありがとう吉田高校!大同窓会《絆》」を3月1日の夜に開催いたしました。当日は会場に溢れんばかりの同窓生、先輩や後輩、そして恩師の方々にお集まりいただき、久しぶりの再会と吉高時代を振り返りながら、笑いと涙で語らうたいへん楽しい時間を過ごすことが出来ました。最後には全員で肩を組み、一度ならず二度までも涙ながらに校歌を大合唱し、盛り上がりも最高潮に達しました。同時に、同窓生の絆を感じた瞬間でもありました。本当に貴重な時間を多くの皆様と過ごす事が出来ましたことを、役員一同心より喜んでおります。改めて同窓生の皆様にご心より感謝申し上げます。

また4月10日には、清流館高校として開校記念式典が開催され、吉田高校も大井川高校と共に新たな歩みをはじめます。吉田高校同窓会はこれまでに、大井川高校同窓会と合併について2年近くに渡り協議を行って参りました。今日に至るまでには紆余曲折がございましたが、最終的な合意に至りましたので、その内容を含め、同窓会員の皆様にご報告をさせていただきたく存じます。本会報にご案内しておりますように、臨時総会等を開催いたしますので、多くの皆様にご出席賜りますようお願い申し上げます。

最後に、同窓会員の皆様のご協力に心から感謝を申し上げますと共に、今新たに歩みだしました清流館高校と在校生に対しまして、一層のご支援、ご協力、ご厚情を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

★開校記念式典★

静岡県立清流館高等学校の開校記念式典が4月10日(木)、焼津市大井川文化会館ミュージコで挙行されました。全校生徒842人をはじめ、教職員、来賓など約千人が出席し、清流館高校の門出を祝いました。



校長式辞 「吉田高校と大井川高校の優れた点を融合させ、活気に満ちた魅力ある学校づくりに努力してください。」



安倍 徹 教育長挨拶 「新しい学校づくりに燃えている先生方とともに、素晴らしい高等学校になるよう日々の勉学や部活動に励んでください。」



校旗披露 (清流館の頭文字「S」と大井川の清流をイメージした校章)



校歌披露 校歌作詞者／覚和歌子氏・校歌作曲者／渡辺俊幸氏
清流館高校校歌に対する思いを語っていただきました。

全校生徒による校歌斉唱



生徒代表のことば
安藤僚太さん
高柳佳菜子さん

「新しい仲間とともに夢と希望をもって前に進み、新しい伝統を築いていきたい。」

大井川高校同窓会の活動報告

静岡県立大井川高等学校
創立30周年記念式典『大いなる翼』
平成25年11月16日(土)

歴代校長先生をはじめ、多くの来賓の方々に御出席いただき、焼津市大井川文化会館にて創立30周年記念式典が執り行われました。卒業生によるステージでは3期生海野勝也さんがギター演奏、21期生兵庫ゆかりさんがボーカルステージを披露し会場を盛り上げました。「30年振り返りビデオ」では、在校生によるナレーションとともに、30年間の思い出の写真や映像を上映しました。大井川高校でのそれぞれの思い出を共有することができました。在校生によるステージでは、応援団が日ごろの練習の成果を披露しました。最後の校歌斉唱では会場全員が立ち上がりスクラムを組んで歌いました。大井川高校最後の1年を飾る素晴らしい式典となりました。

〈タイムカプセル開封〉

8～10期生が在学中にそれぞれの思い出をタイムカプセルの中に入れました。タイムカプセル開封時には、その瞬間を見ようと多くの卒業生が集まりました。20年の時を越えて、当時の思い出が鮮やかによみがえりました。なお、タイムカプセルの中身は清流館高校に保管してあります。



吉田高校同窓会の活動報告

「ありがとう吉田高校!大同窓会《絆》」

平成26年3月1日(PM18時～)
〈会場〉ホテルアンピア松風閣

吉田高校同窓会として有終の美を飾るファイナルイベント「ありがとう吉田高校!大同窓会《絆》」を開催いたしました。1期～40期の卒業生が、母校吉田高校に感謝しながら、共に学び、笑い、涙した旧友と、お世話になった恩師と、共に語りながら、学生時代にタイムスリップしたひと時を過ごしました。

